

合志支部 副支部長

さかもと ゆうぞう
坂本 悠三

プロフィール

- 就農年数 10年目
- 生産品目 カスミソウ22a
水稲10ha、大麦12ha
- 父・耕三さん、母・京子さんと
家族経営



事務局 元村課長

仲間の経験が 悩みの解決のヒントに



経営が良くなるよう 工夫し、毎年改善

合志支部の副支部長を務めています。盟友の皆さんと交流を深め、一人ひとりがより良い農業経営につながればと思っています。どうぞよろしくお願いします。

趣味は、家族旅行です。今年は長崎県の雲仙に行きました。旅先でおいしいものを食べるのが楽しみです。

私は、小さい頃から農業が身近にあったので、自分もやるものだと思っていました。ただ、一度は農業以外の仕事をしていた方がよいと思います、5年程関東で一般職を経験しました。

農業は、日々の仕事の成果がしっかりと自分に戻ってくるところが面白いですね。毎年、経営が少しでも良くなるように改善し、工夫することを繰り返しています。今年は、カスミソウの畑の土壌分析を行い、過剰施肥にならないよう施肥設計改善に取り組みます。気を付けていることは、いかに楽に仕事をするか、その方法を考え、挑戦し、次の取り組みへ生かしていくことです。水稲関係では、これからの省力化に向け、ドローンを購入しました。補助事業の研修で、近代



合志小の田植え交流

化資金のを知り、活用経験がある盟友に聞いて、私も活用することになりました。仲間の経験談は、何よりも信頼があります。身近に相談できる人がいるのはありがたいと改めて感じました。

農業の価値を伝えたい

私は支部の飲み会に誘われたことがきっかけで、青壮年部にそのまま加入することになりました(笑)。支部長も務めた経験がありますが、他の支部との交流もあり、つながりができたことが良かったです。毎年、チャレンジコンペティション大会や盟友の主張、組織活動発表で、どのような内容にする

か夜集まって話し合ったことが思い出となっています。

支部活動は、毎年行う小学校への田植えと稲刈りの交流活動です。子どもたちには植物観察や農業を体験することで楽しさを感じてほしいです。今年は、個人的にも田植え交流をインスタで募集し、やってみました。雨で予定通りにはできませんでしたが、楽しんでもらえ嬉しかったです。

近年は、肥料農薬や機械も高騰し、農業を取り巻く環境はとても厳しいです。管内では、住宅地が増えてきました。地域の方にもっと農業を理解してもらえようようなイベントなどできたらと考えます。農業の価値をしっかりと伝えることも私たちの役割だと思います。



ウィングモアを活用し、効率的に畦畔管理作業！